

○アセスメントプラン

二松学舎大学では、学生の入学時、在学時、卒業時の段階において、それぞれ客観的な指標に基づき学修成果の評価・測定を実施し、それを踏まえて3つのポリシー（学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受け入れの方針）に基づく教育課程が有効に機能し、教育上の目標が達成されているかの検証を行います。

1. 実施体制

評価は、「大学全体レベル」「教育課程レベル」「科目レベル」の3レベルで、毎年度実施します。評価の主体は次の通りとし、評価結果を教育課程等の改善に活用します。

- ①大学全体レベルの評価は、大学運営会議が実施する。
- ②教育課程レベルの評価は、各学部教授会が実施する。
- ③科目レベルの評価は、授業担当教員が実施する。

2. 評価の指標等

	入学時	在学時	卒業時
	アドミッションポリシーに合致する人材を適切に選抜できているかの評価	カリキュラムポリシーに基づく教育課程が有効に機能しているかの評価	ディプロマポリシーに掲げる能力が身についた人材となったかの評価
	評価指標	評価指標	評価指標
大学全体レベル	○入学試験結果 ○入学後追跡調査（入試方式別）	○退学・休学者数 ○単位修得状況 ○成績・GPA分布 ○ジェネリックスキルテスト（PROG）結果 ○学生満足度調査結果	○学位授与数・卒業保留者数 ○就職・進学率 ○資格等取得者数 ○卒業5年後 卒業生アンケート結果
教育課程レベル	○入学試験結果 ○入学後追跡調査（入試方式別） ○入学者アンケート結果	○退学・休学者数 ○進級保留者数 ○単位修得状況 ○成績・GPA分布 ○ジェネリックスキルテスト（PROG）結果 ○学生満足度調査結果	○学位授与数・卒業保留者数 ○就職・進学率 ○資格等取得者数 ○卒業5年後 卒業生アンケート結果
科目レベル		○単位認定状況 ○成績分布 ○授業アンケート	